



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



## 京都生活協同組合

#### 発行

政策企画部

〒601-8382

京都府京都市南区吉祥院石原上川原町1-2

#### 組織概要

創 立: 1964年11月27日

理事長:畑忠男

事業活動エリア:京都府全域

事 業 所: 支部 10 / 店舗 18 / 葬祭事業 1

介護事業所 6 (デイサービス含む)

子会社・関連会社:5社

#### 編集方針

京都生協は、コープSDGs行動宣言に沿い、持続可能な社会の 実現に向けた活動を進めています。レポートでは2030年までに 掲げたビジョン実現のために設定した項目に沿い、事業・活動 内容を報告します。

#### 2020年度概況 (2021年3月20日)

組合員数: 55万 9,944人 事 業 高: 905億 8,571万円 出資金: 172億 1,637万円

職 員 数:1,603人

本レポートでは2020年度以前に撮影された画像が含まれます。現在は感染対策を徹底し活動しています。





用紙: 適切に管理されたFSC®認証林およびその他の管理された 供給源からの原材料で作られています。

大豆油インキを含む植物油インキを使用しています。

本冊子のご意見・ご感想を お寄せください



発行:2021年6月



# サステナビリティレポート

2021



# これまでも、そしてこれからも 「頼もしき隣人たらん」の精神で

京都生協は1964年、物価の高騰などで暮ら しに不安が募る中、「お互いに頼もしき隣人と なりましょう」との呼び掛けで誕生しました。創 立以来、助け合いの組織として、食の安全・安 心の追求、誰もが安心して暮らせる地域社会の 実現に向けて取り組んできました。

今、世界では気候変動の脅威にさらされてお り、自然災害の増加、プラスチックごみによる海 洋汚染、絶え間ない紛争、格差の拡大、飢餓や 貧困などの問題を抱えています。日本において も、平和の問題、食糧資源の確保や食品ロスの 削減、貧困や孤立など多くの課題が山積みして います。これらの課題解決に向けての取り組 み、協同組合も役割発揮を期待されています。



理事長 畑 忠男

32-27 持続可能な世界の

・循環型社会を目指して

・脱炭素社会の実現に向けて

28-31 多様性を認め合う

活力ある組織を目指します

・働きやすい職場環境づくり

・経営責任(内部統制、BCP、

・組合員参加による運営

外部審査結果報告)

実現に貢献します

昨年から新型コロナウイルス感染症が拡大し、今も社会や経済、私たちの暮らしにまで大きな影響が及ん でいます。京都生協が行う事業(宅配・店舗・福祉・葬祭・共済・電力)は日々の暮らしを支える生活インフラ であると考えています。コロナ禍で「つながり」や「助け合い」の大切さが再認識される中、「頼もしき隣人た らん」という理念を大切にし、SDGs (持続可能な開発目標) の実現にも貢献していきます。 昨年、2030年ビ ジョンとして『京都生協は新たな希望をつくる』を確認しました。地域の皆さまの食を中心とした日々の暮 らしを応援できる、また、皆さまとともに希望をつくっていける頼もしい存在であり続けたいと思います。

#### INDEX

#### **2-3 INDEX**

- ・理事長メッセージ
- ・目次
- ・京都生協とSDGs
- 4-5 PHILOSOPHY/VISION
- 6-7 京都生協の新・ブランドロゴ
- 8-9 BUSINESS/MANAGEMENT
- ・事業紹介
- ・経営数値

#### 10-16 京都生協の総合力で 普段の暮らしへの役立ちを高めます

- ・コロナ禍での事業活動
- ・安全・安心の商品提供
- ・エシカルー誰かの笑顔につながるお買い物ー
- ・品質管理 ~安全な商品をお届けするために~

#### 17-21 誰もが安心して暮らせる 地域社会づくりを進めます

- ・誰もが豊かな暮らしを楽しむために
- ・組合員活動 ~共感の輪のひろがり~
- ・平和な暮らしを守るために

# 京都生協とSDGs

## SDGs (Sustainable Development Goals)とは

2015年9月に開催された国連サミットで「持続可能な開発のための2030アジェンダーが採択されました。 2030アジェンダは、2016年から2030年までの国際社会共通の目標を掲げています。この目標が、17分野の目標・169の ターゲットからなる「持続可能な開発目標」(SDGs)です。

京都生協の事業や活動は、このSDGsの取り組みと重なり合っています。



## コープSDGs行動宣言

日本生協連は、2018年6月15日に開催 された、第68回日本生協連通常総会に て「コープSDGs行動宣言」を採択しま した。「持続可能な開発目標(SDGs)」に ついて、生協もその一端を担うべく、7 つの取り組みを通じてその実現に貢献 することを約束する行動宣言です。

京都生協も、日本生協連や全国の生協 とともに「コープSDGs行動宣言」の7つ の取り組みを通じて、引き続き持続可 能な社会の実現を目指します。

持続可能な生産と消 費のために、商品と 暮らしのあり方を見 直していきます



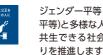
地球温暖化対策を推 13 監察が出来 進し、再生可能エネ ルギーを利用・普及 します

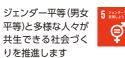


世界から飢餓や貧困 をなくし、子どもた ちを支援する活動を 推進します



核兵器廃絶と世界平 和の実現を目指す活 動を推進します





誰もが安心して暮 らし続けられる地 域社会づくりに参 加します



健康づくりの取り組 3 \*\*\* (10人に) みを広げ、福祉事 業・助け合い活動を 進めます

## 京都生協理念・2030年ビジョン

理 念

## 頼もしき隣人たらん

私たちは、相手を気にかけ、困っていることはともに考え行動し、 暮らしに寄り添い、支え合っていく「頼もしき存在」であり続けます。

高度経済成長による物価の高騰が暮らしを直撃し、不安が高まる時代であった 1964 年 11 月 27日、「お互いへの心もちを薄れさせず、頼もしき隣人でありましょう\*」と呼びかけ、設立しました。

組合員の自主的な参加のもと、「協同」の価値を 大切に事業や活動を行うことで、多くの組合員が 参加する組織へと広がり、社会的な役割を果たし てきました。

持続可能な社会の実現に向けて、私たちは身近な暮らしや地域社会、そして世界の中で、人々がつながりあい、力を寄せ合って、希望ある社会をつくっていく『頼もしき隣人』であり続けます。

※機関誌『洛北』創立総会特集号



#### ビジョン

## 京都生協は新たな希望をつくる

私たちが追い求めてきた食や暮らしの「安全・安心」は、今日の社会のスタンダードとなりました。 持続可能な社会がさらに求められる今、食や暮らしだけでなく、人への優しさや寄り添う心、人とのつながり、そして地球に対する「安全・安心」がこれからのスタンダードになると確信しています。

次の世代、そしてさらに次の世代へ「安全・安心」な地球環境を手渡していけるように、組合員や職員 そして関係する全ての人々と力を合わせ、『新たな希望』をつくります。



京都生協の総合力で 普段の暮らしへの 役立ちを高めます



2 誰もが安心して 暮らせる地域社会 づくりを進めます



#### ♪HOPE~あなたの笑顔のために~

組合員や職員の日常を撮影した動画です。

これまでも、これからも、毎日の暮らしの中で、私たちが住んでいる地域の中で、そして世界の中で、人々がつながりあい、力を寄せ合って、希望ある社会をつくっていきたい、という想いを込めています。

## 私たちが実現したい姿

2030年ビジョンに向かって取り組むこと

3 持続可能な世界の実現に貢献します



4 多様性を認め合う 活力ある組織を 目指します



頼もしき隣人たらん



京都生協 Youtubeチャンネル 2020年11月27日公開

4 サステナビリティレポート 2021 5

## 京都生協の新・ブランドロゴ

2021年3月21日、1985年より使用してきたブランドロゴを36年ぶりに一新いたしました。また、協同組合の礎とな る「協同組合原則」をモチーフにしたサブグラフィックエレメントを、今後、配達トラックの架装や名刺などに配すること で、理念や2030年ビジョンそして"協同組合"を視覚的に表現していきます。



## 新ブランドロゴについて

KYOTO COOPの文字の中央に図柄のある「3つの輪」を配して成り立ちます。

この「3つの輪」に込めた意味は、これまでのKYOTO COOPロゴの3つの輪により育んできた「安全・安心・信頼」といった 基本的な提供価値を継承し、新たな姿勢表明として「KYOTO COOP」「地域」「地球」を表しました。

私たちが暮らす町だけでなく、地域社会や地球(世界)にとっても持続可能であるように、大切にしてきた「安全・安心」に より磨きをかけ、多様な人々を認め合い、助け合う関係を紡ぎながら希望ある社会をつくっていきたいと、3つの輪にさまざ まな色やパターンを用いて、KYOTO COOP が目指す「多様性・つながり・自由で楽しい」を表現しています。



## **■ サブグラフィックエレメント\*について**

第1~7原則まである「協同組合原則」は、協同組合がその価値を実践に移すための指針です。

世界中のさまざまな協同組合の共通のルールとなっています。原則をモチーフにしたデザインを配達トラックの架装な どに用いて、さらに「多様性・つながり・自由で楽しい」を表現していきます。

※ブランドロゴを補完するグラフィック要素

#### ■第1原則 自発的で開かれた組合員制

オープン

モチーフ:開いているさま



#### ■第2原則 組合員による民主的管理

モチーフ:均等に分けられたかたち



#### ■第3原則 組合員の経済的参加

モチーフ:加わる・プラス



#### ■第4原則 自治と自立

モチーフ:干渉し合わない自立する縦線



#### ■第5原則 教育、訓練および広報

モチーフ:向上心、矢印



#### ■第6原則 協同組合間協同

つながり モチーフ:接点、連なり



#### ■第7原則 コミュニティへの関与

かかわり

モチーフ: 重なり合う波紋



協同組合の定義・価値・原則 ~ 「協同組合のアイデンティティ に関するICA声明」



## ■ サブグラフィックの展開



今後、広報物や配達トラック、看板、制服など2023年度までに順次切替えていきます。

## 地域の暮らしに希望をお届けします

## 京都生協の事業

## 宅配事業

京都府全域に週に1回、 食品から日用品、雑貨まで さまざまな商品をお届けします。

#### 店舗事業

安全・安心の品揃えと サービスを提供し、 日々のお買い物から暮らしを支えます。

### 福祉事業

「住み慣れた地域で暮らし続けたい」 という想いのために、きめ細やかな 介護サービスをお届けします。

## 共済事業

全国の組合員同士の [助け合い] の気持ちから生まれた 保障制度です。

## 葬祭事業

宗教・宗派・形式を問わず ご葬儀から仏壇仏具まで、 旅立ちのときをお手伝いします。









































## 京都生協グループ

京都生協とともに、 組合員の暮らしを トータルでサポートします。

## ㈱京都コープサービス

毎日の暮らしの快適さを 実現する多彩な商品・サービスを ご案内します。

## 京都協同食品プロダクト㈱

水産・畜産の生鮮加工食品の 製造、販売を行う、 京都生協の加工センターです。

## ㈱コープネットワークサービス

京都生協の物流や 宅配事業を中心に 業務を行っています。

## ㈱コープストアサービス

コープのお店9店舗で、 インストアベーカリーの運営を 行っています。

## ㈱ハートコープきょうと

京都生協の特例子会社として、 リサイクル事業を通じて 障害者の自立支援と雇用促進 環境保護などの業務を行っています。

## 数字で見る京都生協



供給高: 607億円 (前年比114.4%)

利用人数: 18万7,162人/週間



事業収入: 4億7,924万円 (前年比98.1%)

利用人数: 1,509人/月平均



供給高: 9,242万円 (前年比100%)

クオレ会員数: 11,884人



供給高: 267億円 (前年比111.3%)

利用人数: 33,731人/日



受託手数料: 8億1,889万円 (前年比102%)

加入件数: 262,026件/月平均

# 京都生協の総合力で 普段の暮らしへの 役立ちを高めます



関連するSDGs



















#### 地域社会への貢献

## 大学生協職員の受け入れ

大学生協事業連合関西北陸地区と協議し、雇用が厳しくなっ た京都府内の大学生協で働く職員を京都生協の宅配や店舗事 業で受け入れました。大学生協にとっては雇用の確保、京都生 協にとっては人員不足の解消につながり、相互に有益な形で業 務連携を行うことができました。

対象期間:20年5月~9月

対象人数:総数 4

対象生協:京都大学生協・同志社大学生協・

立命館大学生協・龍谷大学生協



指導を受け農産加工を行う



配達に同行し、荷下ろしをフォロー



友好な関係を築き職場の明るさもアップ

## その他の支援

医療従事者緊急支援募金	2,000,000円 組合員募金1,300,000円・京都生協寄付金 700,000円 京都府『新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金 「医療又は療養の現場で働く方々への支援」』に活用	20年9月
不織布マスクの寄贈	京都市子ども若者はぐくみ局へ 子ども用マスク 6,000枚 京都市災害対策本部へ ジュニアサイズマスク 1,000枚	20年5月
京都大学ウイルス・ 再生医科学研究所へ寄付	10,000,000円 新型コロナウイルスのワクチンや治療薬の開発につながる基礎研究に活用	20年6月
大学生への商品寄付	学内臨時休校、アルバイト先の閉鎖など一人暮らしへの負担がかかる 学生に向け、大学を通じて返品商品の一部を提供	20年7月

## コロナ禍での事業活動~頼もしき隣人たらんの心で~

2020年度、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業活動は大きな影響を受けました。 宅配や店舗において利用が集中し、欠品や数量制限・抽選などの対応が続き、ご注文いただいた商品が 一部お届けできない事態も発生しました。職員は、新型コロナウイルス感染症対策マニュアルに即して、 組合員に安心してご利用いただくことを念頭に感染防止対策を実行しました。その事業継続における特徴 的な対応を紹介します。

#### コロナ禍の各事業における対応

### 宅配事業

遮光性に優れた置き配用安全カバー を導入し、商品の品質管理を強めまし た。配達状況を確認できるシステムを導 入し、配達が完了したことを確認できる ようになりました。



#### 共済事業

新型コロナウイルスを原因とする入院や 死亡の保障を新たに拡大しました。感染によ る自宅待機や金融機関の業務縮小の状況を 考慮し、共済掛金の払い込み猶予期間を定 める措置を講じました。

#### 店舗事業

飛沫防止シートを設置するなどのソーシャルディスタンス対 応、お買い物力ゴやカートの抗菌コート施工、市内の福祉施設 と協業しカゴを消毒するなど感染防止対策を積極的に行いまし た。来店の多い電子マネーチャージデーを毎月2回から4回へ 増やし、店内の混雑状況が確認できるツールをWEBサイト上に 表示するなど、買い物時間分散の工夫を凝らしました。





京都市桂授産園の利用者によるカゴ の消毒作業 コープパリティにて

## Thanks

#### 組合員から寄せられた声、職員へのエール

組合員からは総代会の「私の想い(発言用紙)」をはじめ、さまざまな場面で生協への労いと感謝の メッセージが多数寄せられました。また、エッセンシャルワーカーとして働き続けている現場職員に向 け、組合員活動メンバー、本部や事務所職員を中心にエールを込めた寄せ書きを制作し、組合員コール センターや物流センターへ贈呈しました。ともに協力し合う存在として労いと感謝を伝えました。



エリアメンバー制作の寄せ書き



職員制作の寄せ書き



贈呈 物流センターにて

## 京都生協の総合力で 普段の暮らしへの役立ちを高めます

## 安全・安心の商品提供

#### 産直の今 -せいきょう牛乳50周年を迎えて-

「産地直送」という意味だけでなく、産地の未来を守りながら、生産者と組合員の関係性を築きつくられる商品を「産直商品」と呼んでいます。現在、農水畜産商品を中心に多くの商品が取り引きされる中、産直第1号商品のせいきょう牛乳が50周年を迎えました。コロナ禍の影響で製造元の大山乳業も、観光客の激減による土産物の販売が滞り、在庫を抱えるなど苦難を強いられた中、店舗での土産物の臨時販売や組合員からのエールを受け、ともに支え合いながら今日も関係を続けています。今後も、持続可能な食糧生産を目指し、さまざまな産地と積極的な関わりを続けともに支え合える関係性を築いていきます。





## 暮らしを彩るCO・OPのアイディア

- コープの商品は、暮らしの声を受けとめて、形にすることを大切につくられています。
- 一人ひとりの想いから生まれた商品が、私たちの暮らしのスタンダードになるような商品の開発を続けていきます。

# 乳幼児食 きらきらステップ・きらきらキッズ









子育て中のママ・パパの声から誕生した、 離乳食、幼児食時期の商品シリーズ

## 食物アレルギー対応商品 スマイルディッシュ





特定原材料7品目を使わずに開発した商品シリーズ

# 健康サポート食品 ヘルシーコープ









摂取したい栄養素、減らしたい栄養素を 表記した健康管理食品シリーズ

# PICK UP

## 京都生協の子育て応援

## 京都で誕生した 赤ちゃんにお届け はじまるばこ



京都生協が主体となり、子育てに便利なグッズの詰め合わせBOXを生協への加入を問わず無料でプレゼントしています。産院、SNSでの広報活動を通じ、約24,000人へお届けしました。

## 子育て中のお買い物をもっと便利に

#### 子育てサポート

組合員の声を受け、店内商品がレジにて 5%引きとなる毎月2回の「子育て応援デー」 の対象年齢を、未就学児から中学校卒業まで 拡大しました。

12 サステナビリティレポート 2021 this is a second of the second of th

## 京都生協の総合力で 普段の暮らしへの役立ちを高めます

## エシカル -誰かの笑顔につながるお買い物-

## エシカル消費の推進・拡大

京都生協では地域や環境、社会や人々に配慮したエシカル消費を応援しています。エシカルな商品を購入することが、地球環境を守り、途上国の暮らしの支援につながります。

エシカルな商品の数や利用は着実に広がっており、これからも未来に続く世界の実現のために、エシカル消費の推進に積極的に取り組んでいきます。

エシカル消費対応商品取り扱い:約2,196万点(前年比110.7%)

#### エシカル消費に関する商品・取り組み



## ∞ そのままでおいしい太ちくわ

MSC (海洋管理協議会) の基準に則り認証された、持続可能で適切に管理された漁業で獲られた水産物です。MSC [海のエコラベル] は、海や環境に配慮して獲られた水産物につけることができるものであり、海の恵みを未来につなげます。

商品





(期間 2020年10月1日~11月10日)

## **@ コープヌードルしょうゆ**

世界食糧計画(WFP)が、「飢餓をなくすために尽力してきたこと」などを理由として、2020年のノーベル平和賞を受賞しました。CO・OPでは2014年より飢餓に苦しむ子どもたちに学校給食を届けるため、国連WFP協会を通じて寄付をするキャンペーンに取り組んでいます。



## 取り組み エシカルマーク付き商品を探せ! キャンペーン

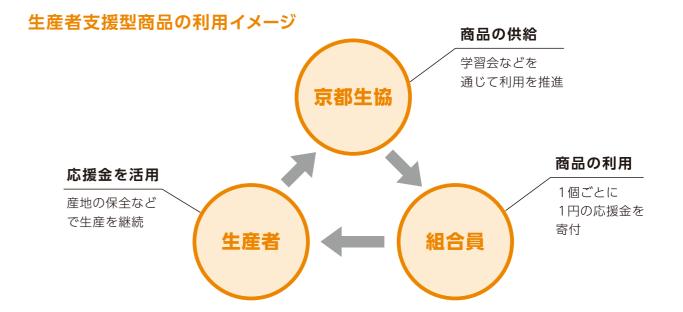
宅配利用者を対象に、コープ商品に付いているエシカルマークを探す企画を行いました。3,503人の参加がありエシカルマークについて楽しく学ぶ機会となりました。

#### - 参加者の感想・

これまであまり気にしていなかった のですが、こんなにたくさんマーク がついている商品があることを認識 させられました。

### 京都生協の展開

京都生協では、地域課題の解決に向け、商品の利用を通じて産地や生産者を守る取り組みを行っています。



## サンゴ再生もずく基金

地球温暖化などの影響で失われたサンゴ礁を再生するために、恩納村、恩納村漁協、(株)井ゲタ竹内と協力してサンゴの植え付け活動などを行っています。京都生協もこの活動に賛同し、対象商品のご利用1品あたり1円を「サンゴ再生もずく基金」として寄付し、この活動を応援しています。



応援金: 337,820円

## さくらこめたまご

京都府下の休耕田を活用して飼料米を生産し、飼料米入りの餌を食べた鶏の卵「さくらこめたまご」を2009年からお届けしています。1個利用すると、1円の応援金が飼料米生産者や養鶏業者に寄付される仕組みです。日本の農地を守り、食糧自給率を高め、地産地消の推進につなげています。



供給点数: 382,560点

応援金: 3,444,280円

14 サステナビリティレポート 2021 to the control of the control

## 京都生協の総合力で 普段の暮らしへの役立ちを高めます

## 品質管理 ~安全な商品をお届けするために~

#### 商品点検

専門職員による点検・検査を通して、商品の確かさ・安全性・品質を科 学的に検証し、商品を安心して利用したいという組合員の期待に応えます。







産直産地占給の様子



丁場点検の様子

産地点検の様子を

webで公開中

検査名	内 容	数
微生物検査	食の安全を考える中で微生物管理はとても重要。微生物リスクの高い食 品は国の基準よりも厳しい生協の独自基準に基づき検査を実施します。	2879検体
理化学検査	残留農薬や放射性物質(セシウム)などの点検を行います。	224検体
産 地 点 検	産直商品の産地を訪問し、農畜産物の栽培、飼育方法などを確認します。	
工場点検	京都生協コープ商品を中心に製造工場を訪問。衛生的な環境下で商品が 製造されていることなどを確認します。	19カ所

### HACCPの考え方を取り入れた一般衛生管理を導入

HACCP (ハサップ) とは食品などの製造業者自らが食中毒菌汚染や異物混 入などの危害要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷 に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去または低減させるために特に 重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法で す。京都生協の店舗でも2020年7月からこの取り組みを開始しています。



# 誰もが安心して暮らせる 地域社会づくりを 進めます



















京都生協が提供するサービスは「食」を中心としたものにとどまらず、京都で暮らす全ての人があらゆる シーンで豊かに生活できるよう、組合員、地域や行政などと連携しながら暮らしを支えています。時代とと もに変化し続ける地域の暮らし、その中で誰も取り残すことなく住み慣れた地域で明るく生活し続けられる よう、人と人との絆を大切にしたサービスを展開していきます。

## 誰もが豊かな暮らしを楽しむために

## 買い物困難者をなくす取り組み

## お買物サポートカー

組合員の暮らす地域と店舗を結ぶ、登録制 の送迎車「お買物サポートカー」を運行してい ます。昨年新たにコープ山科新十条、コープ 男山の2店舗で運行を開始し、実施店舗が広 がりました。



運行店舗: 9店舗

受録者数: 754人

## 移動店舗「おかいもの便」

近隣に小売店がなく、お買い物が不便な地 域を中心に 「おかいもの便」を運行していま す。社会福祉協議会や地域の自治体と連携 し、停留所の拡大を進めています。



利用人数: 25,166人/累計

新停留所数: 4 力所

# 2 誰もが安心して暮らせる 地域社会づくりを進めます

### 高齢者等の見守り活動

宅配事業や営業活動など、京都府全域を車両で行き来する特性を活かし、地域の見守り活動を府内の自治体や 社会福祉協議会などと連携し行っています。

#### 見守り事例

前の日に配達をしたお弁当が玄関先にそのまま置かれていたため、社会福祉協議会を通じて地域の民生委員などに対応いただきました。お届け先の組合員は自宅で倒れておられ緊急搬送されました。社会福祉協議会から「生協からの連絡で1人の命が救われた」と連絡をいただきました。

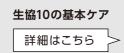
見守り協定数: 26自治体中 23 自治体

通報件数 37件



## 一人ひとりを大切にする福祉サービス

京都生協の福祉サービスは「住み慣れた地域で暮らし続けたい」という想いの実現のために、ご本人の尊厳を護り、自立、在宅での暮らしを支援できる介護を大切にしています。「生協10の基本ケア」に賛同し、日常の生活行為そのものをリハビリと捉え、利用者と介護職員がトイレ、食卓、浴室などの介助の中で、在宅生活を基本とした生活動作の維持・向上を目指しています。







施設屋上にて



毎日の折り紙工作品を館内へ展示



四季折々の生け花を制作

## 毎日の健康をサポート

## 夕食サポート

管理栄養士によってカロリーや塩分を考慮したお弁当の配達サービス「夕食サポート」を展開しています。2020年10月より、低栄養の予防と改善、栄養価とバランスを考えた「宅配健康食」の取り扱いを開始しました。介護を必要とされる方のご利用も多く、期待に応えられるよう改善を続けます。

夕食サポート利用人数: 3,280人



# PICK UP

## 地域とともに行う健康づくり

コープ宇治神明ではオープン前の駐車場スペースを開放し、町内で 行われていたラジオ体操を住民とともに拡大し、地域と協力した健康 づくりに貢献しています。



#### サービス内容



#### 居宅介護支援事業

ご相談のもと、 ケアプランを作成します

実施地域:

北区、上京区、中京区、下京区、 右京区、西京区、左京区、山科区、 伏見区、宇治市、福知山市



#### 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス)

自宅へ伺い必要な 介護・支援を提供します

実施地域:8エリア

北区、上京区、中京区、下京区、 右京区、西京区、左京区、 福知山市



#### 小規模多機能型居宅介護

通い・泊まり・訪問の 3つのサービスを ひとつの施設で提供します

実施地域: 5エリア

中京区、右京区、下京区 (コープケアセンター五条御前)

実施地域の詳細は各事業所へお問合せください。

# 2 誰もが安心して暮らせる 地域社会づくりを進めます

## 組合員活動 ~共感の輪のひろがり~

### 新しい組合員活動のかたち

コロナ禍で組合員活動は大きく変化しました。オンラインなども活用し、さまざまな参加のあり方を広げていきます。

## かたちを変えた学習会

参加人数を制限し感染対策を徹底した活動 や、オンライン学習会を行いました。



新しいルールのもとに開催した学習会



オンライン学習会の様子



ナリス化粧品オンライン学習会

## 組合員活動のオンライン化

自分の暮らす地域を中心としたエリアの組合 員が集まる会議で、オンラインを活用した開催 もスタートしました。



エリア会のオンライン会議



組合員活動実施の際のルール」に則ったエリア会の開催

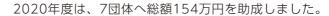


くらしの助け合いの会

## パートナーシップを広げる取り組み

## 社会貢献活動助成金制度

京都生協は、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを目的に、京都府を拠点にSDGsに貢献するNPOなどの団体を支援する社会貢献助成金制度を行っています。





東山区「不登校・ひきこもりを考える親の会」"シオンの家"	登校拒否・不登校・ひきこもりの本人支援のための居場所 事業の企画実施費用に活用	19万円
認定NPO法人 FaSoLabo京都	食物アレルギーの親子の支援や活動で食物アレルギーの 有無にかかわらず楽しめる企画の実施に活用	22万円
NPO法人 京都子育てネットワーク	乳幼児の子育て支援活動(ふかふか子育てコミュニティベース) の支援費として活用	30万円
認定NPO法人 テラ・ルネッサンス	京都市を拠点に国際協力支援活動、ラオスの不発弾汚染 地域の職業訓練費用に活用	30万円
外国人女性の会 パルヨン	日本に住む外国人女性に役立つホームページの リニューアル費用に活用	15万円
認定NPO法人 アンビシャス	動物と共生するまちづくり活動、セラピードッグを通していのち の大切さを伝える「いのちの授業」のパンフレット作成費用に活用	15万円
花パソ	主にシニアが情報難民にならないようICTのサポート活動、 字幕表示のできるweb会議アプリなどスマホ講習会費用に活用	23万円

## 2020年度募金•寄付

募金名	金額	募金名	金額
7月豪雨災害支援募金	4,526,055円	ユニセフ募金	6,185,943円
くらしを守る取り組みを支える募金	2,361,702円	書き損じハガキ等回収キャンペーン	9,905,346円
福島の子ども保養プロジェクト募金	3,156,699円	くらしの助け合いの会募金	908,563円
平和募金	800,487円	秋のくらしの助け合いの会募金	830,710円
きょうされん募金	3,439,579円	災害支援の活動カンパ	276,832円

## 平和な暮らしを守るために

## ヒバクシャ国際署名

核兵器廃絶を目指し「ヒバクシャ国際署名」に継続して取り組みました。2017年からの累計は11万1,537筆に達し、目標の10万筆を超過達成しました。



**4** 

## ピースアクション in 広島 へのオンライン参加

新型コロナウイルス感染拡大の影響で 今年度は、全国生協からの現地への参加は 中止とし、オンライン開催となりました。 コーポロなどで、オンラインでの参加を呼 びかけました。

ヒバクシャ国際署名数: 11万1,537筆

20 サステナビリティレポート 2021 **21** 

# 持続可能な 世界の実現に 貢献します



関連するSDGs















## 脱炭素社会の実現に向けて

#### CO2削減の取り組み

地球温暖化の影響と思われる災害が頻発しており、私たちの社会・暮らしは持続可能な脱炭素社会への移行を求めら れています。京都生協では、「環境2030構想」を策定し、長期的なCO2削減目標を立て、その取り組みを進めていきます。

### 環境2030構想~2030年温室効果ガス削減計画~

2030年までに京都生協グループのCO2排出量を2013年度比40%削減することを目指します。

- 1. 削減計画を達成するために、事業所設備の省エネ化、既存施設の省エネ、太陽光白家発電・白家消費、 CO2排出係数の低い電気の購入の施策を実施します。
- 2. 削減目標は技術の進歩や社会情勢および事業活動を考慮して3カ年ごとに見直します。

#### CO2削減量

	2020年度	2019年度	前年差	前年比
CO2排出量	8,799.6t	11,141.2t	2,341.6t	79.0%

## 配達ルート効率化によるエネルギー量の削減

宅配では、効率の良い配達コースを自動で作成する機能を持った、新たな電子マップシステムを導入しました。 配達効率の改善と、トラックから排出されるCO2エネルギーの削減につながっています。



## 京都府から地球温暖化条例に基づく排出量削減計画・ 報告書制度に係る優良事業者の表彰を受けました

京都府より第三計画期間(2017年~2019年度)において、温室効果ガス排出量 の削減などの地球温暖化対策に積極的に取り組んでいるとして表彰されました。



## 使う電力をクリーンに ~再生可能エネルギーを「つくる」「つかう」「ひろげる」~

京都生協や組合員の家庭で使用する電力をクリーンにし、再生可能エネルギーを「つくる」「つかう」「ひろげ る」取り組みを進めています。

#### 「つくる」「つかう」

#### 太陽光発電

お店や支部・本部などの屋上に太陽光発電パネルを設置し、その電 気を活用することで、CO2削減に取り組んでいます。

#### 太陽光発電 発電量

京都生協では、施設における太陽光発電の設置を進めており、 2020年度は新たに洛西・城南支部と本部B棟に太陽光発電を設置し ました。発電量合計は、2020年度の実績で約680,000kWhとなり、 一般家庭の1年間の電気使用量の約142世帯分になります。





## 「ひろげる」

## コープでんき

[コープでんき]は、太陽光、風力、水力などCO2排出量の少ない再生可能エネルギーで発電したFIT電気を可 能な限り使用しています。CO2削減に貢献し、かつ経済的にメリットのあるメニューで組合員の要望に応えてい ます。とりわけ「ゼロでんき」メニューは、FIT電気100%\*で供給しCO2排出係数をゼロにした電力です。「もっと 環境に配慮した電気を選びたい」という組合員の声で取り扱い件数が広がっています。

\*四捨五入の関係上、構成比の積み上げは100%にならない場合があります。

コープでんき申し込み: 21,253件/累計

# 3 持続可能な世界の実現に 貢献します

## 循環型社会を目指して

#### 食品ロス削減の取り組み

お店での売れ残りや賞味期限がわずかに過ぎたなど、本来食べられるはずの食べ物を廃棄する「食品ロス」が、社会的に大きな問題となっています。京都生協では食品ロスを削減するため、さまざまな取り組みを進めています。

## フードドライブ

ご家庭で眠っている「もったいない食品」の寄付をお店で募り、フードバンクを通じて、それを必要とする福祉施設や母子支援施設など、さまざまな理由で食事に不自由されている方々に寄付しています。組合員や地域住民からの声に応え、2020年度には新たに2店舗で取り組みをスタートしました。さらに、11月からは従来の月1回から月2回(「コープの日」の土曜日・日曜日)に実施回数を増やしました。

実施店舗: 11店舗

総回収量: 4,125kg (前年差2,200kg、前年比214.3%)



## 食品の良品返品ルールの徹底

宅配での「注文間違い」などを理由とした食品の良品返品を、2020年度より原則返品不可にルールを変更しました。その結果、組合員の理解と協力によって返品数は大幅に減少し、食品廃棄を大きく減らすことができました。また、新型コロナウイルスの影響を受け、臨時休校、アルバイト先の閉鎖などで暮らしに負荷がかかる、一人暮らしの学生や留学生に向けた支援を行っていた龍谷大学へ、返品商品の一部を提供しました。
支援とともに食品ロスの削減につながりました。

食品良品返品の削減数: 約44,000点(前年比51.5%)

削減金額: 約2,700万円(前年比48.9%)

## 店舗での食品廃棄物のリサイクル

店舗での食品廃棄物となる消費・賞味期限切れ商品、店舗内で調理・加工する際に出る食品残渣を、堆肥化などでリサイクルしています。

食品リサイクル率: 46.3%

### 資源循環の取り組み

便利で日常生活にあふれているプラスチック容器包装ですが、そのごみは海洋プラスチック問題にもなっています。 京都生協では、資源のリサイクルやプラスチック問題の現状を知る学習会の開催など、循環型社会に向けた取り組み を進めています。

### お買い物袋持参運動

2020年7月よりレジ袋の有料化がスタートしました。京都生協では1996年7月から全店でのレジ袋有料化を実施し、お買い物袋持参運動を展開してきました。組合員に定着している取り組みにさらに踏み込んで、2025年には持参率100%を目指します。

マイバッグの持参率: 94.0%

レジ袋削減枚数: 1,260万枚

## プラスチック削減に向けた取り組み~環境負荷が少ない素材への切り替え~

- ・レジ袋は、2021年2月中旬より、バイオマス原料配合率25%の仕様に順次変更を進めています。





## エシカルトート

京都生協と京都のフェアトレードショップ「シサム工房」がコラボしたオリジナルエコバッグ「エシカルトート」を販売しました。エシカルトートは、インドのスラムに暮らす女性たちの手によって1枚1枚丁寧に作られた、貧困に苦しんできた女性たちの自立を応援するフェアトレード商品です。エシカルトートの利用によって、毎日のお買い物がレジ袋の削減に加えて世界の貧困問題の改善へとつながります。



24 שאגדיליט דירט אריי בער איי בער

# 3 持続可能な世界の実現に 貢献します

## リサイクル

京都生協では事業で利用した容器・包装やカタログを回収し、再生品の原材料とするリサイクルの活動を、組合員の協力の元で進めています。

	宅 配	宅配・	・店舗	店	舗
回収品目	カタログ類	生乳パック	卵パック	- Lν-	ペットボトル
用途	新聞用紙、印刷用紙	トイレロール、ティッシュペーパーなど	卵パックの原料	-V-	ペット素材の原料(主に繊維素材、または食品用シートや卵パック)
回収量(t)	4498.1	126.4	37.4	24.6	100.2
回収率(%)	77.4	44.8	64.1	77.5	187.5*
CO2削減量 (t-CO2)		113.0	138.4	121.7	325.5

※京都生協での供給量以上の量を回収しています。

店舗ではペットボトルキャップを回収しています。その売却益は、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンに寄付され、病気の子どもとその家族が利用できる滞在施設の建設費と運営費に充てられます。

ペットボトルキャップ回収量: 515万個

## 講演会の開催

消費生活コンサルタントの森田満樹さんを講師に迎えた「ゲノム編集学習会」では、ゲノム編集とは何か、遺伝子組換えとの違いやさまざまな品種改良技術などについて、分かりやすく学ぶことができました。世界の食糧問題の解決が期待される一方、安全性が不安視されているゲノム編集技術を科学的な観点から考えることができました。

## 伝える活動

「夏の子どもエコ教室」では、お買い物と地球温暖化の関わりを勉強し、店舗でのお買い物体験をしました。

「プラスチックごみ問題を考えるフィールドワーク」では、日本海での漂着物の実態を知るために、琴引浜鳴き砂文化館での学習と、琴引浜でのプラスチック漂着物と貝殻などを実際に集めました。これからを生きる子どもたちに海洋プラスチック問題をもっと身近に感じてもらい、今後の生活の中でプラスチックをどのように使っていくのかを考えてもらう時間となりました。







### SR•環境目標

A良好(100%以上達成)、Bやや不足(90%以上達成)、C不適合(90%未満)

2020年度の環境目標	2020年度の取り組み	評価
CO2排出総量を、2019年度比87.2%とします。	CO2排出総量は8,799.6tで、2019年度比79.0%となり、目標に対して135.5%の伸長となりました。	A
エシカル商品の供給数量を2019年度比104% として、普及を図ります。	エシカル商品の総利用点数は、約2,196万点 (目標比106.5%、 前年比110.7%) となり、利用が大きく広がりました。	Α
店舗での食品廃棄物のリサイクルを推進し、 食品リサイクル率を49%に向上します。	食品リサイクル率は46.3%でした。しかし、お店での廃食油・野菜くず・魚のアラの回収量は前年比で106.7%増加しました。	В
廃棄物の発生抑制、再資源化を進め、リサイクル 回収総量の2019年度比102%を目指します。	リサイクル回収数量は、4,787tでした。目標比98.0%で、前年に比べて100.0%となりました。牛乳パック、卵パック、トレー、ペットボトルで回収量が増加しました。	В
・宅配の食品の良品返品ルールを原則不可に変更し、京都生協の事業での食品ロス削減を行います。 ・店舗でフードドライブを実施し、組合員家庭での食品ロス削減を推進します。	宅配での食品の良品返品ルール変更による削減数は約44,000点(前年比51.5%)、削減金額:約2,700万円(前年比48.9%)と、大幅な食品ロス削減となりました。 店舗でのフードドライブの総回収量は、累計実績4,125kg、前年比214.3%と、組合員の協力によって家庭での食品ロス削減が進みました。	

**26** サステナビリティレポート 2021 **27** 

# 多様性を認め合う 活力ある組織を 目指します



関連するSDGs











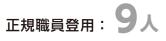


## 働きやすい職場環境づくり

## ワークライフバランスを支える人事制度

## 専任職員から正規職員への登用

人手不足の解消、職員の資質向上のため、パート職員から専任職員、そして正規職員への登用制度を進めました。今後も、パート・アルバイト職員の募集を強化するとともに、専任職員・正規職員の登用を進めます。



専任職員登用: 14人



## 託児施設の開設

職員向け託児施設を昨年に続き、京都生協が保有する洛西・城南支部(配送センター)に開設しました。子どもの預け 先確保が難しい年末(12月29日~31日)と祝日(日曜除く)の8:00~18:00まで開園し、働く職員をサポートします。







京都市内5カ所の企業主導型保育園と共同利用契約を結び、待機児童問題をかかえた職員の職場復帰支援に努めました。

#### 障害者雇用

京都生協の特例子会社である(株)ハートコープきょうとでは、障害者の自立支援や雇用促進を行っています。 2020年度は新たに、本部施設の清掃業務を委託しました。

### 各種制度活用状況

育児休業取得者総数	7人
育児時短活用者総数	7人
障害者雇用率	3.80%
シニア嘱託職員制度活用者数	20人



## 新しい生活様式に合わせた働き方

### デジタルシフト

#### Web会議の推進

社内でのweb会議用大型モニター「DTEN」を本部会議室、各支部、所有施設へ設置しました。web会議が推進され、移動時間の削減による業務の効率化、3密を回避し会議時間の短縮が進みました。



#### 総合アプリの開発が始動

提供サービスをより便利に使いやすくするスマホアプリの開発を開始しました。今後、組合員に総合的な事業案内を行えるよう内容の検討を進めます。



## コロナ禍での働き方

#### 空調服の導入

マスクが必須となり、熱中症リスクが高まる宅配職員の健康を配慮する作業着として、体を冷却できるファンが付いた「空調服」を導入しました。



コロナ禍での外出自粛要請や働き方改革の一環として、在宅勤務制度の運用を進めました。





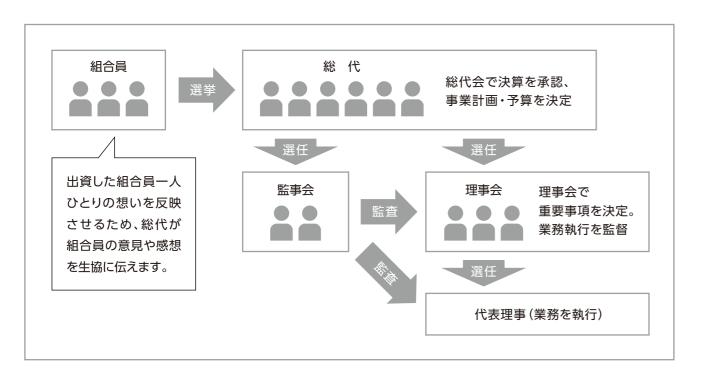
# 多様性を認め合う 4 活力ある組織を目指します

## 組合員参加による運営

### 生協の運営のしくみ

生協が社会的責任を果たすためには、「機関運営」が適正に行われることが必要です。

生協で機関に当たるのは、最高議決機関としての「総代会」、総代会決定に基づいて重要事項を決定する「理事会」 (生協を代表して業務を執行する「代表理事」を含む)、理事による業務執行の状況を監査し、適切な業務が行われるよ うにする[監事](監事会)です。



## 組合員とのコミュニケーション

2012年より組合員コールセンターを設置し、組合員からの問い 合わせにきめ細やかに対応することで、より良いサービスを多くの 組合員に届けています。

#### 声が活かされた事例 -

「宅配の配達時間が確認できたらい いな | の声に応え配達状況確認システム が導入されました。

#### ■組合員コールセンター対応件数

苦情	64,098件
意見・要望	147,873件
問い合わせ	126,382件
合計	338,353件

## 〈お申し出例〉

#### 組合員の声 分析 改善•検討 「いつもと違う 同じ商品(製造場所、 取引先に連絡し、問題点 変なにおいがした」 製造日など)で同じ声が について調査。さらなる 出ていないかを分析 品質向上、事故防止へ

※同じような声が複数あり、人に危害性がある場合は商品回収の連絡を行い、最後まで責任をもって対応します。

## 経営責任

#### 内部統制システムの整備

公正で健全な組織運営を行うため、2010年に「内部統制基本 方針|を定め、右の4つの目的を達成するために、毎月開催するリ スク管理委員会で整備計画の進捗管理を行っています。

また、独立の立場で経営諸活動の全般にわたる制度および業 務執行状況を監視・検証するとともに、内部統制システムの構築 の進捗状況、運用状況や有効性などについてモニタリングを行 うため、内部監査担当による監査を実施しています。

業務の有効性 および効率性 財務報告の 信頼性

事業活動に関わる 法令などの順守

資産の保全

#### マネジメントシステムの運用

「目指すべき方針や目標を定めて、その目標を達成させるための仕組み」として、「業務マネジメントシステム」を運用し ています。仕事の改善を進め、組合員満足の向上、商品・サービス品質の向上、事業計画の達成を目指します。

#### コンプライアンス態勢の推進

倫理・法令や社会規範、職場のルールを守り、正直で誠実な事業と活動を進めるための職員教育に取り組んでいます。 2005年に「コンプライアンス基本方針」「コンプライアンス自主行動基準・順守事項」を定めて、職員にコンプライアン ス順守、ハラスメント防止、ネット上での情報発信の注意、飲酒運転の撲滅などの啓発をしています。

#### 個人情報保護

- ●業務上ルールを明確にし、個人情報の適正 な取得・利用・管理に努め、適正利用と安 全管理を義務付けています。
- ●業務PCからのデータ持ち出しを防止する セキュリティ対策を行っています。
- ●個人情報事故(紛失など)報告書の提出義 務付け、原因分析と再発防止の対策を確認 しています。

#### ヘルプライン窓口の設置

法律や生協内のルールに違反した行為につい ての通報を受け付けるコンプライアンス相談 窓口(ヘルプライン)を外部に設置し、職員・ 取引先への周知を行っています。 通報者は規程により不利益な処遇を受けません。

> 職員相談件数:22件 取引先相談件数: 2件

## 事業継続計画(BCP)

台風・豪雨などの災害に対して、京都生協で は事業継続計画(BCP)に基づき「自然災害対応 マニュアル | に沿った対応をしています。他団体 との通信訓練や職員の安否確認訓練などを定 期的に実施するとともに、行政などの多様な組 織と連携した取り組みを進めています。さらに、 2020年度には「新型コロナウイルス感染症対 策マニュアル | を定め、実効的な対応を行って います。職員の健康管理も十分に留意しなが ら、暮らしを支える事業の継続に今後も努めて いきます。

## 外部審査の結果

特定非営利活動法人KES環境機構に登録し、毎年の定期審査を 受け、マネジメントシステムが有効かつ適切に機能・維持されてい るかを審査しています。

■審查機関 特定非営利活動法人KES\*環境機構

\*京都から発信された「環境マネジメントシステム」の規格

■審査結果 KESステップ 2SR に適合していると判定されました。

**■審査対応** ◆受審組織 京都生活協同組合

◆審査実施日 2020年9月29日·30日

◆適用規格 KESステップ2SR

◆審査目的 京都生協のマネジメントシステムが、 KESステップ2SRの要求事項に適合し

ているかを審査すること。